



若き映画監督で、そしてろう者でもある今村彩子さん。
ろう・難聴者を自然体でとらえたドキュメンタリーを
次々と発表。国内外問わず取材に駆け回り、
「ろう者との架け橋になる」ことを目指している。
彼女のあふれんばかりのバイタリティの秘密とは？

耳が聞こえなくても、 みんなと同じ。 それを映画にしたい。

小学生の頃、今のように字幕付きの番組が、ほとんどな
かったため、家族と一緒にテレビ番組を楽しむことができな
かった。それを見かねた父親が字幕付きの『E.T.』のビデオを觀
せてくれた。感動した少女は心に決めた。

「映画監督になりたい!」と。

今村さんのくるくるとチャームングに動く表情、目まぐる
しく手話を話す彼女からは固さや暗さがみじんも感じられ

映像作家

今村彩子

いまむらあやこ

カリフォルニア州立大学ノースリッジ校映画学科で映像制
作を学び、『めっちゃはじけてる! 豊ろうっ子 ~愛知県立豊
橋ろう学校の素顔~』がテレビ局主宰のビデオコンテス
トで優秀賞受賞。大学で講師を務めるかたわら、様々な作
品を発表し続け、講演会・上映会なども活発に行っている。

ない。「耳が聞こえないと映像作家として苦労になりますか？」
なんて浅はかな質問にも、明るくさわやかな笑顔で「逆に聞
きたいです。なにが大変だと思いますか?」とさわやかに返す。
そんなものは自分の壁とも思わない。編集ソフトの波形で音
は“見る”ことができるし、信じる仲間たちを通して、声や音
楽だってつけられるんだから。

彼女のカメラがとらえるのは、ごく普通にどこにでもいる
自然体の人たちだ。「実際のろう者ってあまり知られていな
いでしょう?だからその架け橋になりたいんです。でもいろ
んな人と出会える楽しみが映画を撮り続ける一番の理由かな。
今は2本の新作を制作中。「将来は一般の映画館で楽しんで
もらえる映画を撮りたいんですよ」。今日も今村さんは軽や
かに楽しみながらカメラを回し続ける。



音響や音楽などは信頼
するスタッフが今村さ
んを支えている。



現在、静岡のろう者
のサーショップ店
長や、社会に出たろ
う者のドキュメンタ
リーを制作中。

取材協力/Studio AYA

<http://studioaya.com/>